

パートナーシップの健全性診断テスト

価値観一致度チェック(各項目に1～5で回答、パートナーと別々に記入)

1=全く重要でない、3=やや重要、5=非常に重要

価値観項目	あなたの評価	パートナーの評価	差異	話し合いのポイント
キャリアの成功				
経済的安定				
友人関係の維持				
親族との関係				
子育ての方針				
趣味や余暇の過ごし方				
宗教観/精神性				
将来の住居計画				
老後の生活設計				
困難時の対処法				

シナリオ対応一致度テスト

シナリオ1: 失業シナリオ - パートナーが突然失業した場合

対応項目	あなたの回答	パートナーの回答	一致度・気づき
経済面での対応			
精神的サポート方法			
就職活動へのアドバイスの程度			

期待する再就職までの期間			
親族・友人への共有範囲			
この状況で最も心配なこと			

シナリオ2: コネ入社シナリオ - 友人や知人から仕事の誘いがあった場合

対応項目	あなたの回答	パートナーの回答	一致度・気づき
受け入れるか否か			
判断基準となる要素			
懸念事項			
考えられる利点			
パートナーに期待する意見・サポート			
最終的な決断プロセス			

シナリオ3: 親族介入シナリオ - 夫婦の問題に親族が介入してきた場合

対応項目	あなたの回答	パートナーの回答	一致度・気づき
望ましい対応			
境界線の引き方			
親族への情報共有の範囲			
介入を受け入れる状況の線引き			
パートナーに期待する立場			
過去に経験した事例と対応			

シナリオ4: 浮気疑惑シナリオ - パートナーの行動に不審な点を感じた場合

対応項目	あなたの回答	パートナーの回答	一致度・気づき
最初の対応方法			
証拠収集に対する考え			
第三者への相談の有無			
関係修復の可能性			
赦せる／赦せない線引き			
再発防止のために必要なこと			

使用方法

1. まず個別に回答を記入する(お互いの回答を見ずに)
2. 記入後、お互いの回答を共有し、「一致度・気づき」欄に感想を記入
3. 特に意見の相違がある項目については、十分に時間をかけて話し合う
4. このテストは定期的(年に1回など)に実施して、価値観の変化を確認するとよい

記入のポイント

- 正直に回答することが大切(「正解」を書こうとしない)
- 具体的な状況を想像して回答する
- 過去の経験があれば、それを踏まえて回答する
- 意見の相違があっても批判せず、理解しようとする姿勢を大切に